

児童の安心・安全を第一に考えています



特色 4 のポイント!

児童を取り巻く環境が大きく変化する中、登下校も含めて、安心して安全に生活できるようになることが今まで以上に重要になってきています。「新編 あたらしい せいかつ」では、3つの災害（自然災害、交通災害、人的災害）に加えて、熱中症や病気・感染症に対する対策・対応を掲載し、児童が安全に生活できる力を身に付けられるように配慮しています。

安心・安全に配慮した資料

上 p.25 ▼



家庭との連携

安全指導の充実のため「気を付けること」の例示に加えて保護者と連携した活動を提案しています。

生活上必要な習慣や技能

具体的な学習活動に即して身に付けられるよう、随所に「やくそく」を掲載しています。

▼上 p.67



病気・感染症の予防



手の洗い方など、基本的な感染症予防についてまとめたサイトを二次元コードから閲覧できます。



QRコンテンツ「うつらない うつさない ために」▶▶



安全面、衛生面での配慮が必要な活動には、もれなく「てあらう」や「どうぐ」のマークを記載しています。

※感染状況や国の動向等を踏まえて、変更することがあります。

QRコンテンツを活用した指導が可能に



「あめあがりの こうていを たんけんしよう」や「ゆきや こおりで あそぼう」では季節や天候に合わせた行動について児童と一緒に考えられるアニメーションを用意。



初めて公園へ出かける場面（上 p.43）と、初めてまち探検に出かける場面（下 p.25）には、それぞれ気を付けることに関するアニメーションや動画を用意。



ツタウルシ
きよからみつくしよくぶつです。じゅえきにどくがありさわるとかぶれます。そばにちかっただけでもかぶれるひともいます。さわらないようにしましょう。



ちゃどくが
つばきやさざんかなどにだいぼっせいすることがあります。ようちゅうのからだにちいさなどくのほりがたくさんついてます。このどくのほりはまゆやせいしゅうたまごにもついてますのでさわらないようにしましょう。

注意が必要な動植物に関しては、紙面の「やくそく」に加えてQRコンテンツで詳しく解説。

熱中症の予防

▼上 p.43



▼上 p.39

保護者の皆様へ
気温が急に上がったり、暑さが続いたりする時期は、熱中症になりやすくなります。学校と連携を図り、予防や対処法について、児童と確認しておきましょう。

熱中症事故を防ぐために、活動中にできる対策を「やくそく」のイラストや保護者向けの文書などで示しています。